

決算の概要

平成27年度

平成27年度の決算が、6月2日に開催された第192回組合会で承認されました。
各経理の決算概要は次のとおりです。

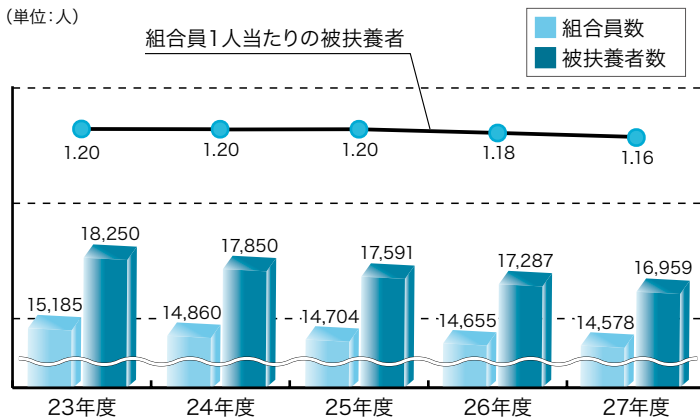
経理別収支決算一覧表

(単位：千円)

区分	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理	10,027,287 771,818	10,174,114 766,109	△ 146,827 5,709
長期経理	11,075,318	11,075,318	0
厚生年金保険経理	9,138,767	9,138,767	0
退職等年金経理	644,376	644,376	0
経過的長期経理	11,451	11,451	0
預託金管理経理	54,497	54,497	0
経過的長期預託金管理経理	50,705	50,705	0
業務経理	248,428	236,615	11,813
保健経理	401,377 5,255	416,315 5,255	△ 14,938 0
宿泊経理	161,642	146,408	15,234
貯金経理	721,672	568,208	153,464
貸付経理	125,187	126,485	△ 1,298
物資経理	12,980	8,908	4,072

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。
※保健経理の欄の上段は保健事業、下段はメンタルヘルス対策事業の収支を示す。

組合員数と被扶養者数の推移 (任意継続組合員を除く。)



業務経理

この経理は、短期給付及び長期給付事業の事務に要する費用を賄っています。

27年度の収入総額は、地方公共団体からの負担金、短期経理からの繰入金及び全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という。)からの交付金など2億4840万円となりました。

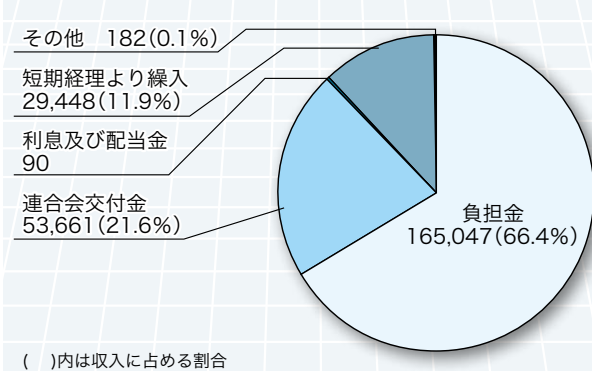
一方、支出総額は、被用者年金一元化等年金関係の事務費、普及費等が増加しましたが、諸経費の節減に努めたことにより、2億3660万円となりました。

収支決算の結果、1180万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。



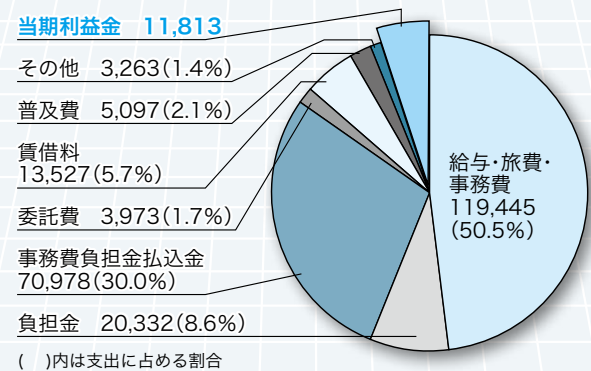
収入 248,428

(単位：千円)



支出 236,615

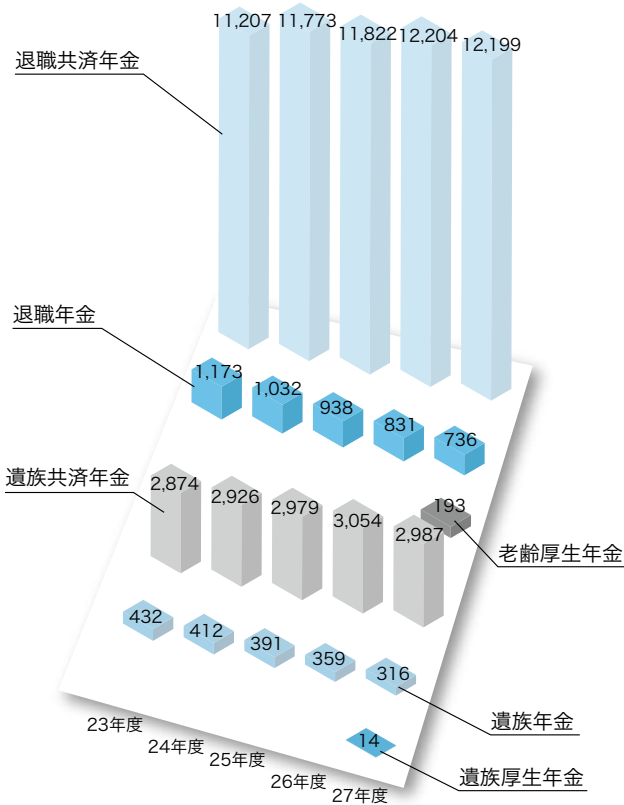
(単位：千円)



平成27年度決算概要

年金種類別支給件数の推移

(単位:件)



この経理は、平成27年10月の被用者年金一元化以降の厚生年金保険に係る組合員保険料(掛金)・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。

平成27年度は、91億3880万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。

退職共済年金の支給件数は1万2199件で一件当たりの金額は119万3992円、老齢厚生年金の支給件数は193件で一件当たりの金額は124万4263円となっています。

厚生年金保険経理

年金種類別支給金額

(単位:件、円)

区分	支給件数	1件当たり金額
退職共済年金	12,199	1,193,992
遺族共済年金	2,987	1,166,005
退職年金	736	1,933,245
遺族年金	316	1,177,108
老齢厚生年金	193	1,244,263
遺族厚生年金	14	1,011,733

この経理は、平成27年9月まで、共済年金に係る長期掛金・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理でしたが、同年10月の被用者年金一元化により、共済年金は厚生年金に統合されたことから、この経理は平成27年9月末で廃止され、新設された厚生年金保険経理及び経過的長期経理に引き継がれました。

平成27年度は、110億7530万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。

長期経理

退職等年金経理

この経理は、平成27年10月の被用者年金一元化以降、旧職域年金部分に代わる退職等年金給付に係る掛金・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。

平成27年度は、6億4440万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。

経過的長期経理

この経理は、平成27年10月の被用者年金一元化以降、それ以前の共済年金の旧職域年金部分の給付、既裁定公務障害給付等に係る負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。

平成27年度は、1150万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。



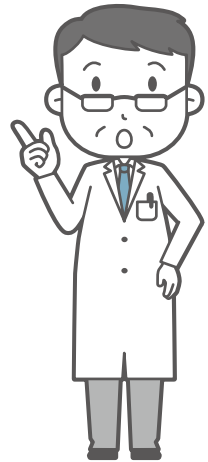
短期経理

〈短期給付関係〉

27年度は、財源率を前年度より12・56%引き下げた100・80%とし、2年ぶりに全国連合会が実施する財政調整事業・特別財政調整事業の適用を受けない運営となりました。

収入総額は、短期掛金・負担金など100億2730万円で、給与のプラス改定があったものの財源率の引き下げや平成27年10月の被用者年金一元化に伴う標準報酬制への移行による影響等から、前年度と比べ13億6030万円の減少となりました。

一方、支出総額は、高齢者医療制度に係る拠出金等が13億6280万円の大幅な減少となった影響から、101億7410万円となり、前年度と比べ12億7190万円の減少となりました。しかしながら拠出金等の総額は42億4970万円で、支出額に占める割合は48%を占めており、依然として短期経理の財政を圧迫しています。



また、医療費については、外来に係る医療費が減少したものの、入院に係る医療費が9400万円、薬剤支給に係る医療費が6940万円増加し、これに伴って高額療養費の給付等も3920万円増加しました。傷病手当金についても2090万円の増加となっています。

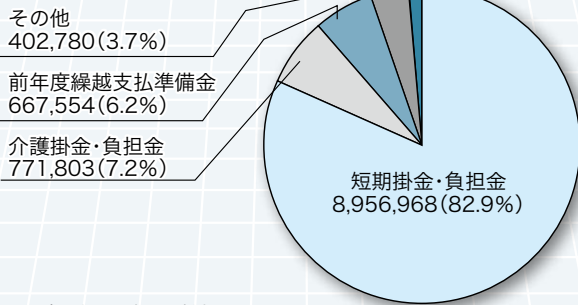
収支決算の結果、1億4680万円の当期損失金が生じたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補てんしました。

〈介護保険関係〉

27年度は、財源率を前年度より0・16%引き下げた12・00%とし運営した結果、570万円の当期介護利益金を計上しましたので、全額を介護積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

収入 10,799,105 (単位：千円)

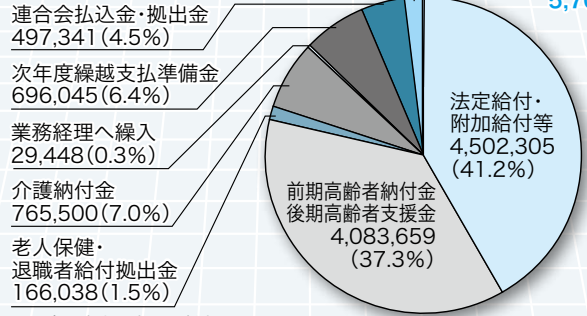
当期短期損失金 146,827



()内は収入に占める割合

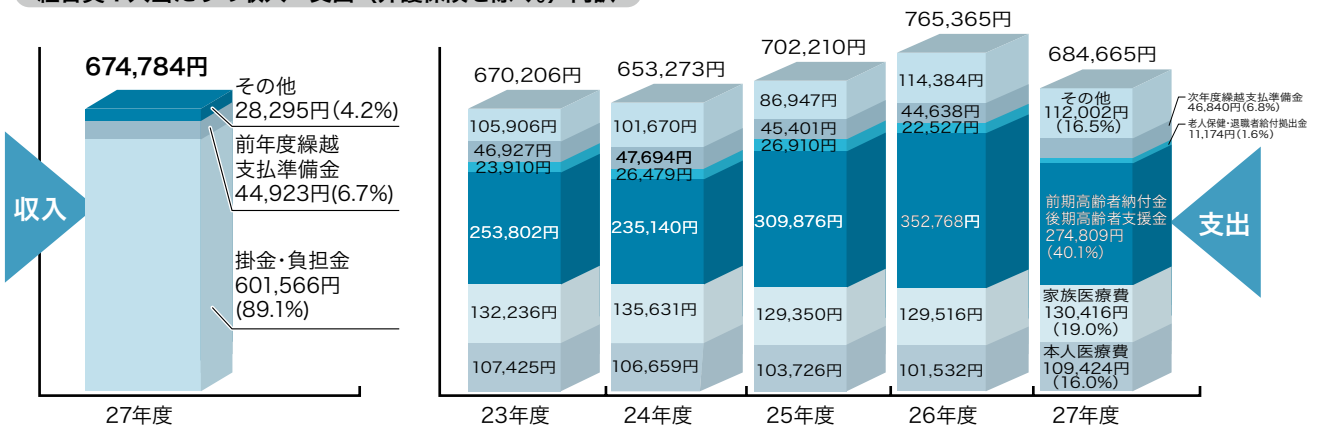
支出 10,940,223 (単位：千円)

連合会返還金 199,887 (1.8%)



()内は支出に占める割合

組合員1人当たりの収入・支出（介護保険を除く。）内訳



平成27年度決算概要

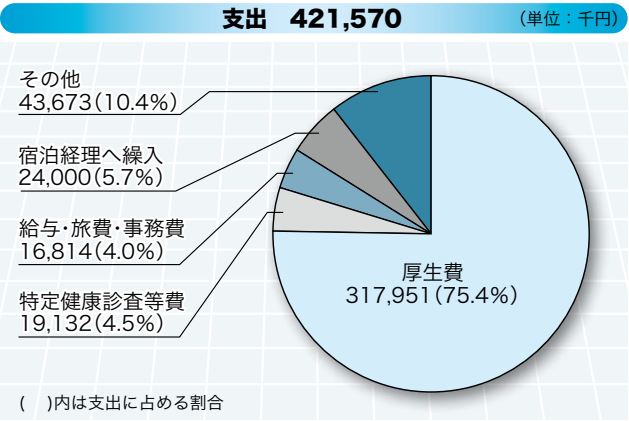
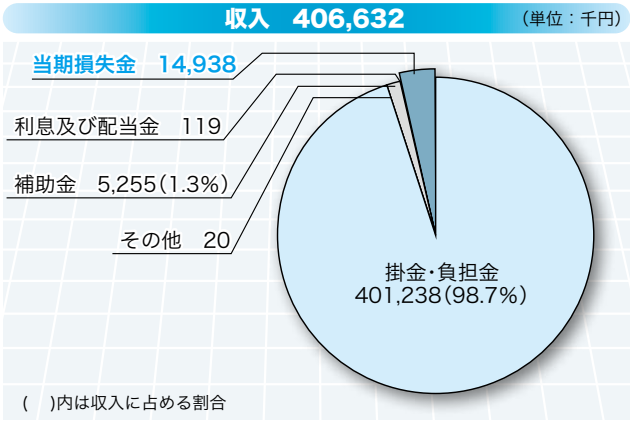
保健経理

この経理は、人間ドックの利用助成等、組合員及びその被扶養者の健康の保持・増進事業と特定健康診査及び特定保健指導を行う経理です。

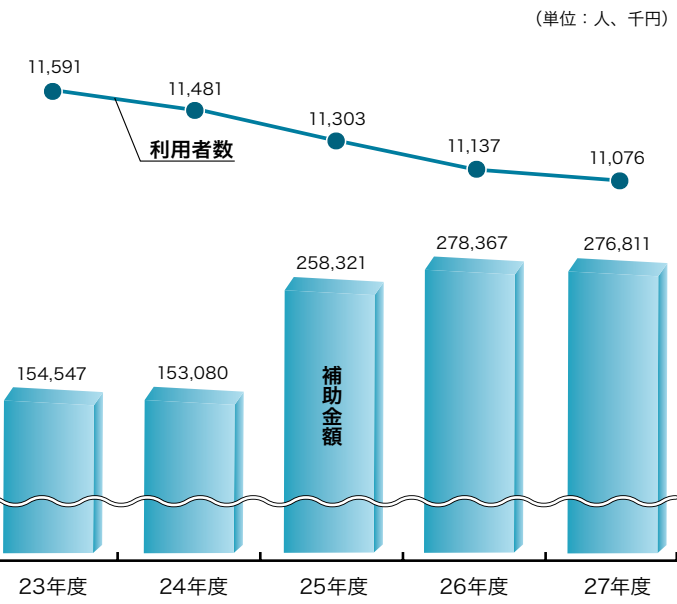
収入総額は、掛金・負担金など4億660万円となりました。給与のプラス改定があったものの、平成27年10月の被用者年金一元化に伴う標準報酬制への移行による影響から、前年度と比べ1180万円の減少となりました。

一方、支出総額は、人間ドック等の利用助成2億7680万円や一件当たり補助金額を1000円から1500円に引き上げたインフルエンザ予防接種補助1200万円等厚生費3億1800万円、特定健康診査等費1910万円等で、4億2160万円となりました。

収支決算の結果、1490万円の当期損失金が生じたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補てんしました。



人間ドック・脳ドック利用者数及び補助金額の推移

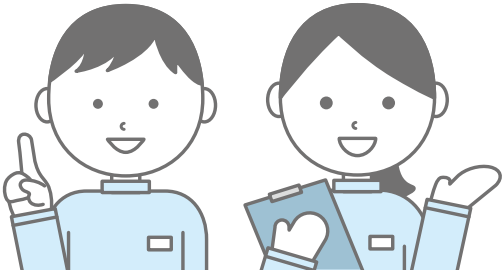


(備考) 人間ドック等利用助成金を平成25年度は14,000円から24,000円に、平成26年度は27,000円に引き上げた。
また、平成27年度は脳ドック利用助成対象者を50歳以上から40歳以上に変更している。

保健事業実施状況

(単位：千円)

項目	金額	割合
人間ドック利用助成	269,066	79.8
脳ドック利用助成	7,745	2.3
特定健診・特定保健指導	19,132	5.7
愛媛共済会館利用助成	12,130	3.6
がん検診等補助	6,909	2.0
福祉施設利用助成	721	0.2
インフルエンザ予防接種補助	12,012	3.6
県・市町連携メンタルヘルス	5,229	1.6
その他	4,139	1.2
合計	337,083	100.0



貯金経理

この経理は、組合員の皆さまの生活設計に寄与することを目的とした「共済貯金事業」を行う経理です。

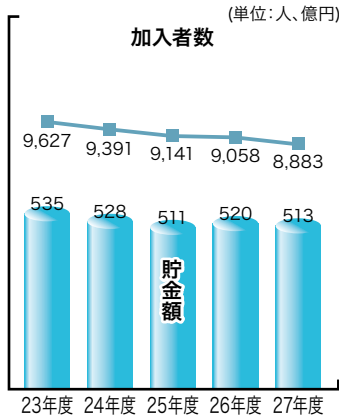
組合員数の減少に伴い加入者数は減少傾向にあり、貯金加入率は0・87ポイント減少の59・89%となりました。

収入総額は、資金運用による利息及び配当金など7億2170万円で、前年度と比べ5300万円の減少となりました。

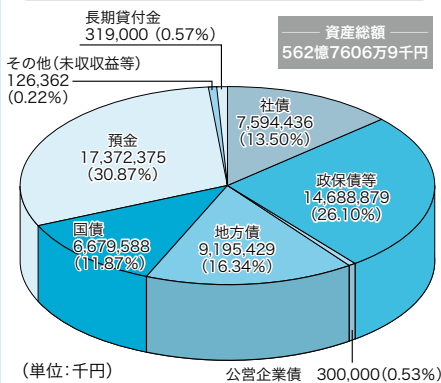
一方、支出総額は、支払利率を昨年度と同様の1・0%で運営した結果、支払利息5億1700万円など5億6820万円となりました。

収支決算の結果、1億5350万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

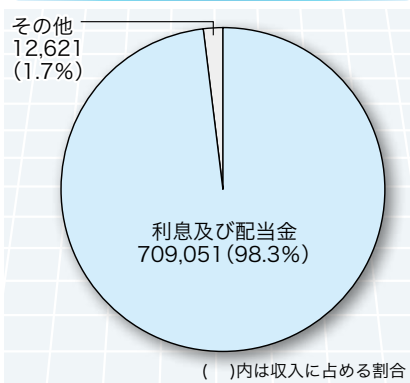
組合員貯金額・加入者数の推移



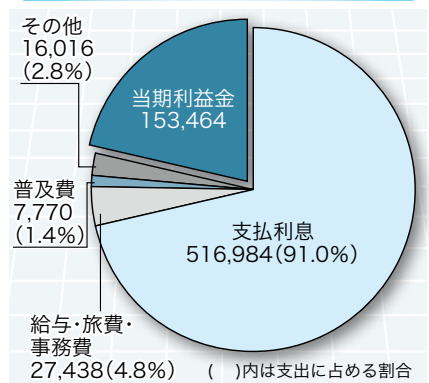
【平成27年度決算 貯金経理 資産構成割合】



収入 721,672 (単位：千円)



支出 568,208 (単位：千円)



物資経理

この経理は、組合員の皆さまが、本組合の「指定店」で自動車や家電製品等生活必需品を購入する際に、購入代金を本組合が一括して立替払いする事業を行う経理です。

収入総額は、指定店からの販売手数料や組合員からの立替金利息など1300万円となりました。

一方、支出総額は、支払利息や貸付事故に係る保険料など890万円となりました。

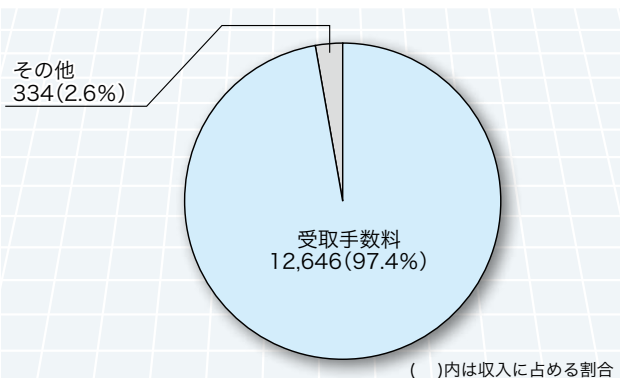
収支決算の結果、410万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

物資の販売件数は減少傾向にあり、前年度より6件減の123件でしたが、同じく減少傾向にあった販売金額は1億5960万円となり前年度より380万円の増加になりました。

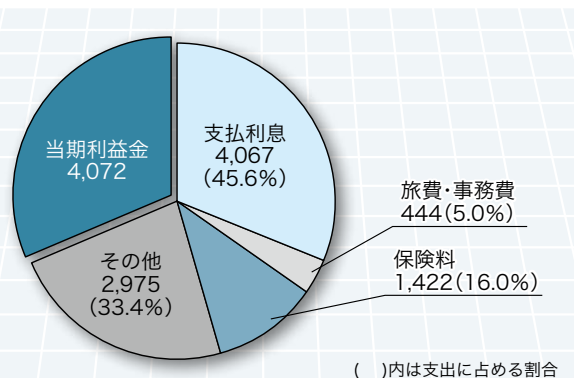
物資供給事業販売状況 (単位：件、千円、%)

販売品目	件数	金額 (千円)	割合 (%)
自動車	113	157,481	98.6
自動二輪車	2	686	0.4
家具	1	137	0.1
家電製品	4	980	0.6
時計・貴金属	1	76	0.1
その他	2	285	0.2
合計	123	159,645	100.0

収入 12,980 (単位：千円)



支出 8,908 (単位：千円)



平成27年度決算概要

貸付経理

この経理は、年金の原資である積立金を、平成27年9月までは預託金管理経理から、同年10月からは経過の長期預託金管理経理から借り入れて、組合員の皆さまに資金の貸付けを行う経理です。

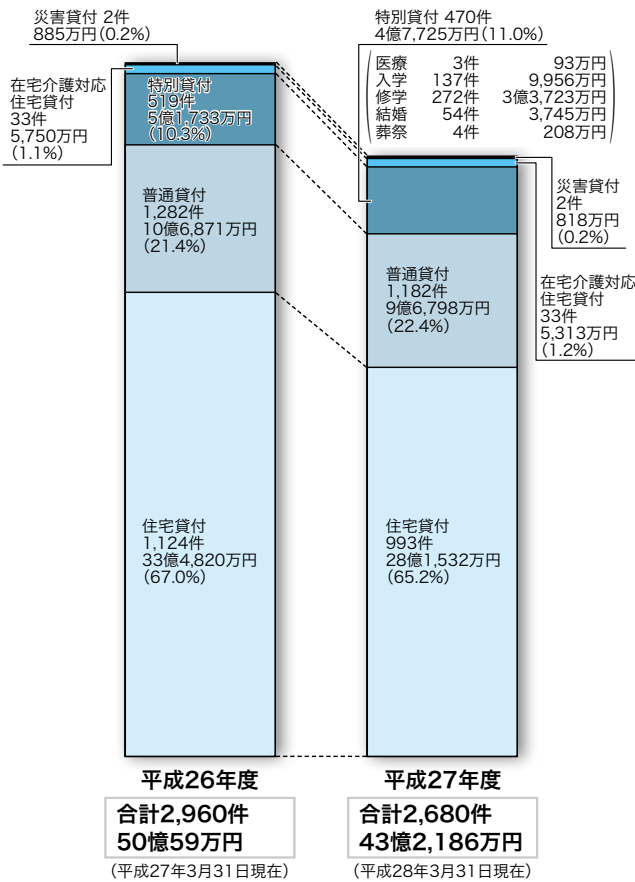
収入総額は、組合員貸付金利息1億2360万円などの1億2520万円となりました。

一方、支出総額は、支払利息1億370万円などの1億2650万円となりました。

収支決算の結果、130万円の当期損失が生じたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補てんしました。

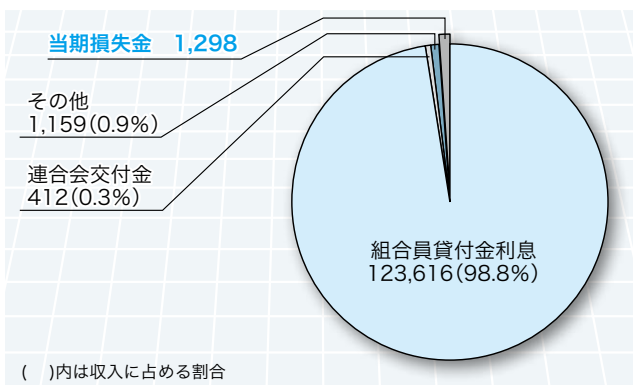
なお、新規の貸付は前年度に比べ、件数で40件減の259件、金額で1億20万円減の3億7650万円でした。年度末の組合員貸付金残高は、前年度に比べ6億7870万円減の43億2190万円となり減少傾向が続いています。

組合員貸付金の状況



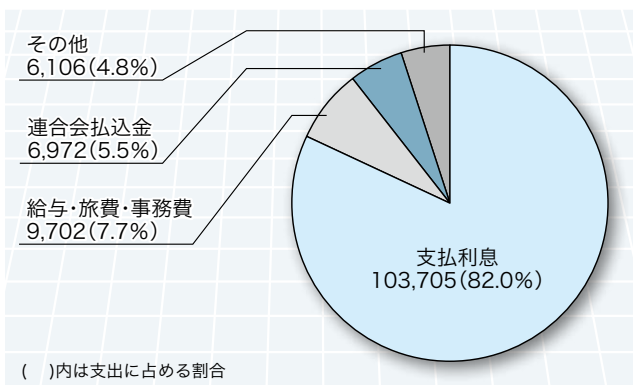
収入 125,187

(単位：千円)



支出 126,485

(単位：千円)



経過的長期預託金管理経理

この経理は、平成27年9月まで、全国連合会から年金積立金の一部の預託を受けて、管理・運用を行う経理でしたが、同年10月の被用者年金一元化により、この経理は9月末で廃止され、新設された経過的長期預託金管理経理に引き継がれました。

収入総額は、運用により生じた利息及び配当金など5450万円で、全額を全国連合会へ払い込みました。

預託金管理経理

この経理は、平成27年10月の被用者年金一元化以降、全国連合会から年金積立金の一部の預託を受けて、管理・運用を行う経理です。

収入総額は、運用により生じた利息及び配当金など5070万円で、全額を全国連合会へ払い込みました。資金運用に関する情報は、本組合のホームページで7月1日に公開しています。

宿泊経理

この経理は「えひめ共済会館」の経営を行う経理です。

収入総額は、施設収入95550万円や減価償却費相当部分の保健経理からの繰入金2400万円など1億6160万円となりました。

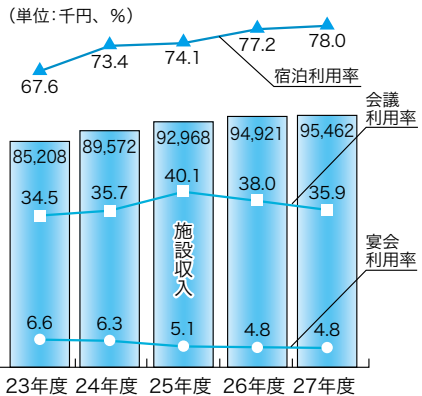
一方、支出総額は、1億4640万円となりました。

宿泊利用率が事業計画を6ポイント上回る78%と高い利用率を維持していることや、諸経費の節減に努めたことにより、収支決算の結果、1520万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

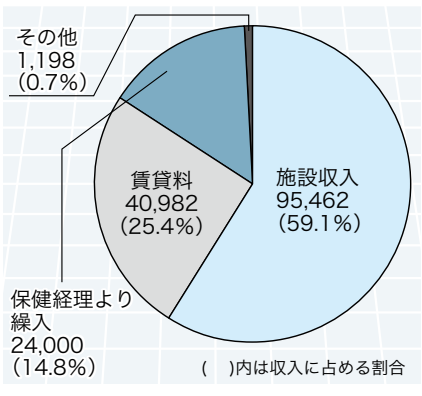
共済会館では、安全・安心・快適な施設運営を心がけるとともに、引き続き健全運営に努めてまいります。

また7月から9月にかけては、昨年に引き続きお食事処「旬彩 伍縁」との共同企画「ビアバイキング」(本紙裏面)を開催日限定で開催しております。組合員割引も設定しておりますので、是非ご利用ください。

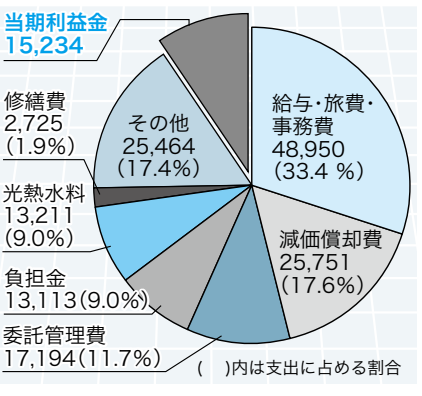
えひめ共済会館施設収入及び利用率の推移



収入 161,642 (単位:千円)



支出 146,408 (単位:千円)



『共済事業に関する懇談会』を開催します

共済組合では、各共済事業の内容及び現況等を組合員の皆さまにご説明し、ご意見・ご要望を広くお聞きするため、平成22年度から平成26年度にかけて「共済事業に関する懇談会」を県内全市町で開催いたしました。そして本年度から、第2期として懇談会を再開いたします。

本年度は7月から8月にかけて左表のとおり、県内4か所で開催を予定しておりますので、是非ご参加ください。

なお、日程等の詳細につきましては、決定次第、該当所属の共済事務担当課(係)を通じてご案内いたします。

また、懇談会でのご意見・ご要望等につきましては、本紙及び本組合ホームページに掲載させていただきますとともに、各共済事業の発展・充実を図るための参考とさせていただきます。

開催年月日	開催場所
7月19日(火)	新居浜市
8月2日(火)	上島町
8月9日(火)	大洲市
8月23日(火)	愛南町

『平成28年度退職予定者懇談会』を開催します!

平成28年度に退職を予定されている方を対象に、退職後の医療保険・年金及び互助会の事業に係る相談会を左記日程表のとおり開催します。

退職時の手続や退職後の生活設計の参考に、是非ご参加ください。

参加希望の方は、各所属の共済事務担当課(係)までお申出ください。

日程表

開催年月日	開催場所	対象範囲
8月19日(金)	西条市役所	西条市
8月22日(月)	西予市役所	西予市
8月24日(水)	大洲市総合福祉センター	大洲市・内子町
9月13日(火)	えひめ共済会館	伊予市・東温市・松前町・砥部町・久万高原町
10月3日(月)	八幡浜市役所	八幡浜市・伊方町
10月5日(水)	四国中央市役所	四国中央市
10月31日(月)	新居浜市役所 消防庁舎	新居浜市
11月9日(水)	今治市役所	今治市・上島町
11月21日(月)	宇和島市役所	松野町・鬼北町・愛南町・宇和島市
11月24日(木)		宇和島市
平成29年 1月26日(木)~27日(金)	松山市役所	松山市
2月	えひめ共済会館	全所属所

(注)一部事務組合等の組合員の皆さんは、原則として主たる事務所の所在する市町を対象とした相談会にご参加ください。